

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年3月17日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年3月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【協力企業作業員における装備交換所への置き忘れによるAPD・GB不携帯について】 協力企業作業員がHタンクエリア装備交換所にて、APD※1とGB※2を置き忘れたまま現場作業を行っていたことを確認。 別の協力企業作業員がAPDとGBが置き忘れられていることに気づき判明。 なお、入退域管理施設から当該装備交換所まではAPD・GBを適切に携帯していたと報告を受けている。 今後、原因調査及び再発防止対策を実施予定。</p> <p>※1. APD 警報付ポケット線量計 ※2. GB(ガラスバッジ) 積算線量計</p>	G II	3月11日
2	<p>【雑固体廃棄物焼却設備の廃油供給ポンプ(B)のシャフト曲がりについて】 雑固体廃棄物焼却設備の廃油供給ポンプ(B)の本格点検に伴い、ポンプを分解しシャフトの振れ測定を実施したところ、判定値外であることを確認。 今後、原因調査及びシャフトを新品に交換予定。</p>	G III	3月13日